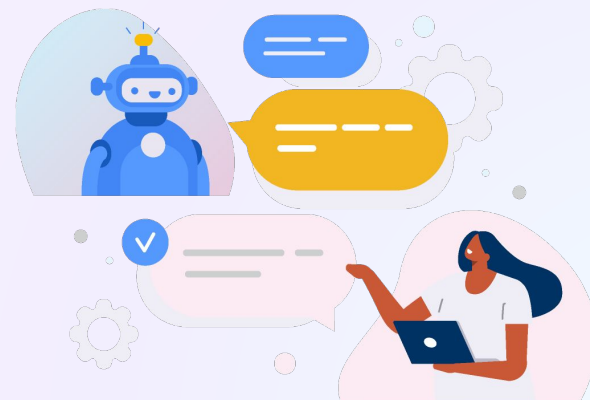


Google Workspace with ✨ Gemini

セキュアな AI アシスタント

「NotebookLM」導入ガイド



## あなたの会社は大丈夫？ 潜む「**2つの経営リスク**」

### 知的資産のサイロ化

- ✓ 大量のマニュアル、議事録、提案書..
- ✓ 「あの資料どこだっけ？」と  
同じ質問の繰り返し
- ✓ 過去の知見が活かせず、ゼロから調査

### シャドーAIによる情報漏洩

- ✓ 従業員の無料AIの利用  
「この機密情報で資料を要約して」
- ✓ 無料AIの多くは、入力されたデータを  
AIの学習に利用します。

## 選択肢1: AIの利用を全面的に禁止する

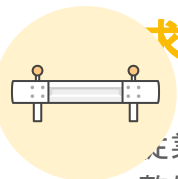
一見、最も安全な対策に思えます。しかし、AIがもたらす生産性向上の機会を完全に放棄することを意味します。

VS

## 選択肢2: 従業員の自由な AI利用を黙認する

シャドーAIのリスクを放置することに他ならず、いつ情報漏洩やコンプライアンス違反という「時限爆弾」が爆発してもおかしくない危険な状態です。

## 求められるのは「ガードレール」のある AI環境



従業員の生産性を解放しつつ、企業の知的資産を安全に保護するための「ガードレール」が整備されたAI環境こそが、これからの時代に企業が取るべき唯一の道と言えるでしょう。

## NotebookLM



## 「根拠に基づく」AIアシスタント

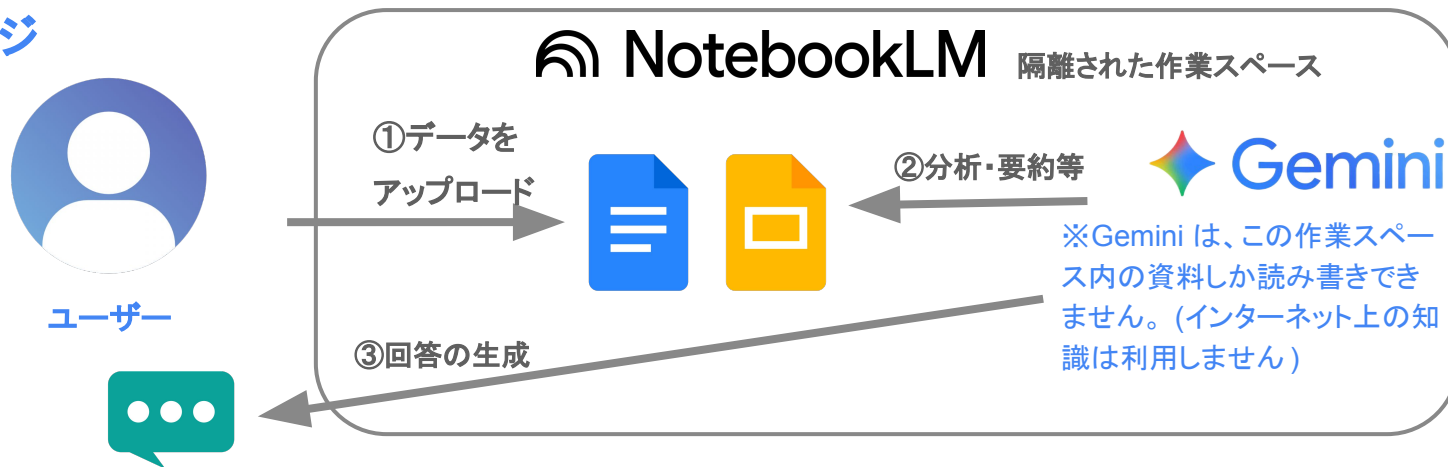
NotebookLMの最大の特徴は、その対話の基盤となる**情報源**を、ユーザーがアップロードした**資料** (ソース)に**限定**できる点にあります。一般的な生成AIがインターネット上の膨大な情報を学習データとするのに対し、NotebookLMは意図的にその範囲を絞り込みます。

## NotebookLMの技術基盤 = Gemini

NotebookLMの高度な機能は、Googleが開発した最新かつ最も強力な大規模言語モデルファミリーである「Gemini」によって支えられています。

NotebookLMは高性能な「Gemini Pro」モデルを基盤として動作しています。

### イメージ



## ソースの信頼性

回答の横に表示される番号をクリックすれば、出典元ドキュメントの該当箇所へジャンプできます。  
「引用機能」は、AIの回答を即座に検証可能にします。

## グラウンディング ( Grounding )

AIは「自社のデータ」という閉じた世界の中だけで思考し、回答を生成します。  
AIの回答を特定の情報源に根付かせるものです。

## ハルシネーションの抑制

AIがもっともらしい嘘や不正確な情報を生成する「ハルシネーション」のリスクを大幅に低減します。

## 業務への応用

報告書や提案書を作成する際に、正確な出典を明記しながら作業を進めることが可能になります。この「根拠に基づく」アプローチにより、「説明責任」を担保します。

法人利用ならこちら

厳格なデータ主権がある場合はこちら

|        | 無料版<br>(個人Googleアカウント)                     | Google Workspace付帯                                                                                     | Google Cloud付帯                                                                                   |
|--------|--------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 料金     | 無料                                         | Google Workspace<br>ライセンス費用に含まれる                                                                       | ライセンスあたり月額 9ドル<br>(年払いの場合は割引あり)                                                                  |
| セキュリティ | 標準レベル<br>フィードバック送信時、人間がデータを閲覧する可能性がある      | エンタープライズ級<br>・データはAIの学習に利用されず、人間によるレビューもない(契約で保証)<br>・管理コンソールで利用を制御可能                                  | 最高レベルのコンプライアンス<br>・データ保管場所の指定( GDPR対応など)<br>・顧客管理の暗号鍵( CMEK)<br>・VPC Service Controlsによるネットワーク制御 |
| 主な機能   | 基本機能<br>・ソース上限: 50個/ノートブック<br>・質問回数/日: 50回 | プランにより機能が拡張<br>・Business Starter等: 基本機能<br>・Business Standard以上: ソース上限: 300個、質問回数/日: 500回、チーム向け共有・分析機能 | 最上位機能<br>・GWS上位プランの全機能<br>・詳細なアクセス権限設定( IAM)<br>・DOCX, PPTX, XLSX形式のファイルに対応<br>・詳細な監査ログ          |



## NotebookLM は Google Workspace のコアサービス

Google Workspace版NotebookLMは、Google Workspace のライセンスに付帯され企業が求める高水準のセキュリティ、管理性、コンプライアンスを兼ね備えています。



### データの非学習利用

ユーザーがNotebookLMに入力した情報（プロンプトやソースとしてアップロードしたファイル）が、生成 AIモデルの学習・トレーニングに利用されることはありません。



### 同一ドメイン内での共有

Google Workspace版NotebookLMは個人が作ったNoteをチームの資産にできるため、部署やチームを横断した共同作業が促進され、情報がサイロ化するのを防ぐことができます。



### 一元的な管理

管理者はGoogle Workspaceの管理コンソールから、生成 AI機能の有効/無効を組織部門単位で制御し、利用状況を監視できます。



### 期待される効果

- 提案作成時間の大幅な短縮
- 提案の質の標準化と向上
- 全チームのナレッジ共有

### 活用方法

#### 情報源の集約

過去の提案書、製品カタログ、競合比較資料、顧客からのフィードバック、市場調査レポートなどをNotebookLMにアップロードします。

#### AIによる骨子生成

「〇〇業界の△△という課題を持つ顧客向けの提案の骨子を、過去の成功事例を参考に作成して」といった具体的な指示を与えるだけで、NotebookLMはアップロードされた資料群から最適な情報を抽出し、提案の骨子やトークスクリプトを数分で生成します。



### 期待される効果

- 問い合わせ対応工数の削減
- 新入社員の自律的な学習促進
- 24時間365日対応のバーチャルメンター

### 活用方法

#### ナレッジベースの構築

新入社員が必要な資料をアップロードします。  
(就業規則、経費精算マニュアル、各種申請  
手続き、ITヘルプデスクのFAQ等)

#### 新入社員による自己学習

「有給休暇の申請方法を教えてください。」  
「出張費の精算に必要な書類は何ですか？」



### 期待される効果

- リサーチ時間の大幅な短縮
- ヒューマンエラーの低減

### 活用方法

#### 専門文書の読み込み

関連分野の学术论文や特許公報をアップロードし「○○技術に関する先行研究の動向を要約して」と指示します。

#### 論点の抽出と要約

NotebookLMは、人間では読み切れない量の文書を瞬時に解析し、重要な論点、関連性の高い記述潜在的なリスクなどを抽出します。

#### 洞察の活用

抽出された要約を基に、戦略的な判断や法的リスク管理、技術開発戦略を立てます。



### 期待される効果

- 初回解決率 (FCR) の向上
- 平均処理時間 (AHT) の短縮
- 顧客満足度の向上

### 活用方法

#### サポートナレッジの集約

製品マニュアル、トラブルシューティングガイド、技術仕様書、過去の問い合わせ履歴 (FAQ) などを NotebookLM にアップロードします。

#### オペレーターの回答支援

顧客から「製品 A の電源が入らない」といった問い合わせがあった際、オペレーターは内容を NotebookLM に入力します。AI は即座に関連するマニュアルの該当箇所や、過去の類似ケースにおける解決手順を引用付きで提示します。

|                    |                                               | 小規模チームでの評価                                                                                  | 本格的な業務活用                                                                              |
|--------------------|-----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
|                    | 無料版<br>(個人Googleアカウント)                        | Google Workspaceのエディション<br>Business Starter<br>Enterprise Essentials<br>Education / 非営利団体向け | Google Workspaceのエディション<br><br>Business Standard / Plus<br>Enterprise Standard / Plus |
| 料金                 | 無料                                            | Business Starter ¥800 /ユーザー<br>(年間契約時)                                                      | Business Standard ¥1,600 /ユーザー～<br>(年間契約時)                                            |
| セキュリティ             | 標準レベル<br>フィードバック送信時、人間<br>がデータを閲覧する可能性<br>がある | エンタープライズ級<br>・データはAIの学習に利用されず、人間による<br>レビューもない(契約で保証)<br>・管理コンソールで利用を制御可能                   | エンタープライズ級<br>・データはAIの学習に利用されず、人間に<br>よるレビューもない(契約で保証)<br>・管理コンソールで利用を制御可能             |
| ソース上限数 /<br>ノートブック | 50個                                           | 50個                                                                                         | 300個                                                                                  |
| 主な用途 /機<br>能       | ・個人の学習<br>・機能のお試し                             | ・セキュリティを確保したビジネス利用の開始<br>・小規模チームでの評価<br>・シャドーAI対策                                           | ・チーム向け共有、分析機能<br>・AI応答のカスタマイズ<br>・大量の資料を扱う本格的なリサーチ<br>・部門単位での業務改革                     |

## 「リスク」としての AIから組織の知的財産を「競争力」の AIへ転換



### 安全な AI の活用

Google Workspaceに統合されたNotebookLMは、シャドーAIのリスクを完全に排除し、企業の機密情報を守りながらAIの恩恵を最大限に引き出すことができます。

### 知的資産の活用

「自社のデータ」で対話するNotebookLMは、組織内に閉じ込められた知的資産を効率的に活用し、同じ調査や質問が繰り返されることを防ぎます。

### 生産性の飛躍

埋もれていた知的資産が掘り起こされ、日々の業務が効率化、組織全体の生産性が飛躍的に向上します。この「知」が活用されることなく埋もれてしまうのを防ぎます。

## 多くの企業が直面する「生成 AI導入の壁」

### AI導入における負担

- ・社内体制の整備、導入・運用の手間
- ・セキュリティへの不安

### AI活用における知識・スキル不足

- ・生成AIリテラシーの不足
- ・活用方法のノウハウの不足

何も活用が進まないまま・・



AI Driven  
が解決

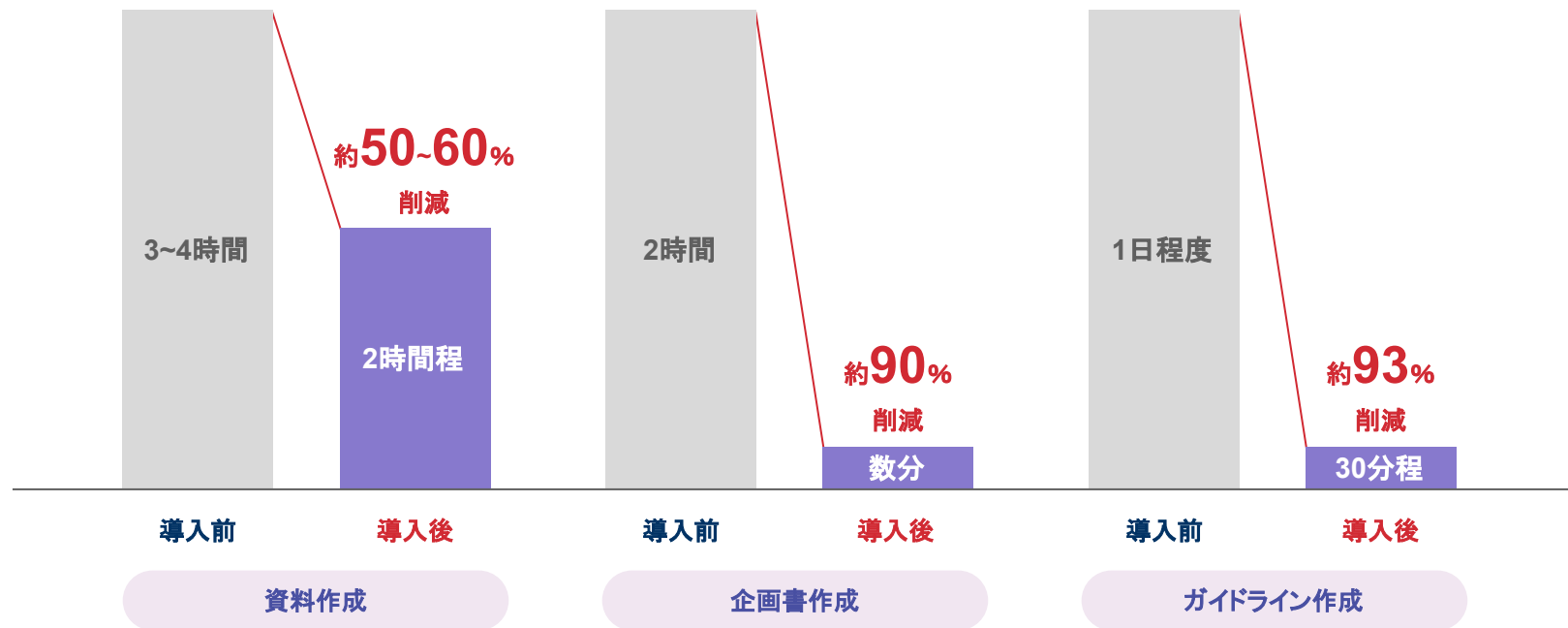
# Google Workspace with Gemini

私たちはGoogle Cloudプレミアパートナーとして  
単なるツール導入に留まらない「**働き方の変革**」をお約束します。  
導入支援サービス「**AI Driven**」のご提案



## データが証明する「Gemini ✕ AI Driven」の効果

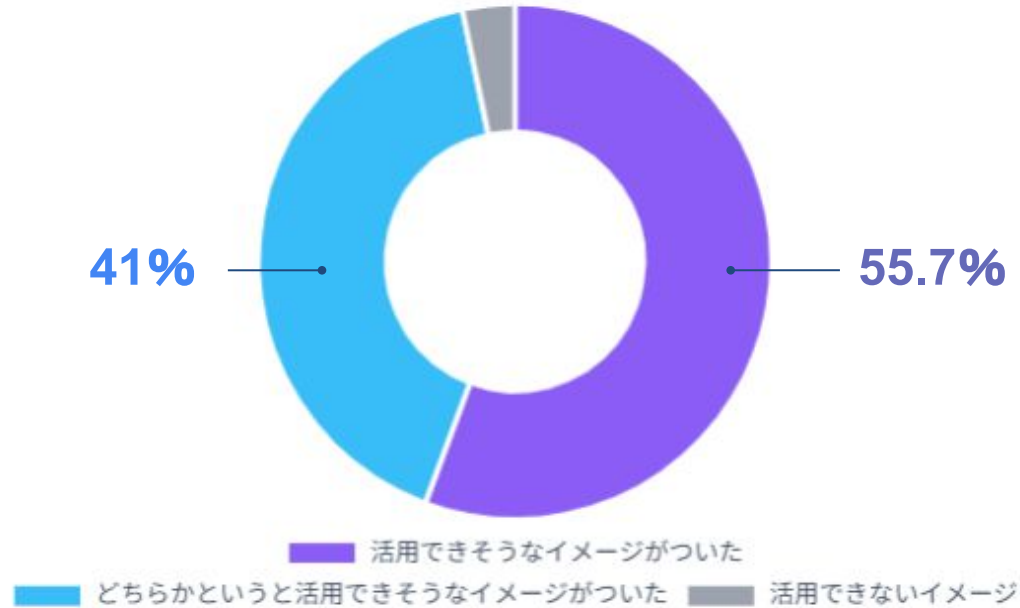
実際の導入企業では、資料作成や企画立案など、これまで時間を要していた業務が大幅に効率化



例: 某サービス業H社

## 研修後、96%以上が「活用できる」と回答

AI初心者でも、具体的な活用イメージが湧き、  
業務で使えるようになることを目指す研修プログラムです



## トレーニングをお申込みいただいた **ご担当者さま** の声

満足度 | **4.34**

1



2



3



4



5



GeminiがGWS全ユーザーで利用できるようになったことに伴い、早急に社員教育を行いたく、非常に有効な時間でした。**社員ひとりひとりがしっかりとAI活用し、効率的に業務を遂行できるよう浸透**させていたきたいと思います。



スプレッドシートでの表作成や文書レビュー、メール返信の**実例はすぐに業務で使えそう**だと思いました。  
(中略)自分でできる事も、今後はできるだけAIに任せていくような**マインドチェンジ**が必要だと痛感しました。



ChatGPTや他のAIとの使い分けが気になっていたので、**Gemini特有の使い方**がわかって良かったです！



初心者にとってちょうど良い内容でした。  
**ユースケースの紹介やプロンプトの具体例**も教えていただき、利用イメージがつかえました！

## 最適なプランが選べる3つの導入支援パッケージ

### AI Driven Light - Gemini Boost Camp -

### AI Driven

### AI Driven Premium

#### こんな企業に おすすめ

- ・基礎を学びリテラシーを底上げしたい
- ・時間をかけず最低限の対策をしたい
- ・コストを抑え、スモールスタート

- ・自社限定でトレーニングを実施したい
- ・応用的な内容や他社の活用事例が欲しい
- ・充実したトレーニングを実施したい

- ・自社に合った活用法が知りたい
- ・課題に合わせて支援内容を決めていきたい
- ・専門家の継続的な支援が欲しい

#### トレーニング形式

集合型×1回(ユーザー向けのみ)

個社別 ①管理者向け×1回 ②ユーザー向け×2回(基礎・応用)

#### 提供内容

✓ 生成AIガイドラインテンプレート    ✓ アンケートテンプレート    ✓ 生成AI活用マニュアル

✓ カスタマイズメニューで伴走支援  
質問相談会・ハンズオン講習など

#### その他

✓ 録画可能    ✓ 希望の日時で開催可能

#### 提供価格(税抜)※

100,000円～

300,000円～

700,000円～

# 全メニューで提供:ガイドラインテンプレート(納品イメージ)

## Googleドキュメントで作成した「生成 AI利用に関するガイドライン」のテンプレートを提供

※以下は参考テンプレートになります。内容の確認は各企業の法務部門などと協議の上、策定ください。

各企業で固有の表記になる主要な箇所は黄色いマスク処理を行っております。

### 生成AI利用に関するガイドライン

#### 1. ガイドラインの目的

このガイドラインは、**[会社名]**における生成AIの利用に関する基本的な原則と具体的な指針を定めることで、以下の目的を達成することを目指します。

- 生成AIの倫理的および責任ある利用を促進します。
- 生成AIの活用によるリスクを最小限に抑えます。
- 生成AIの導入と活用における透明性を確保します。
- 従業員の生成AIリテラシー向上を促進します。
- 生成AIの適切な利用を通じて、企業の生産性向上とイノベーションを促進します。

#### 2. 定義

- **生成AI:** テキスト、画像、音声、コードなど、新しいコンテンツやデータを作成することができる人工知能技術を指します。
- **プロンプト:** 生成AIに指示を与えるためのテキストやその他の入力情報を指します。
- **出力:** 生成AIによって生成されたコンテンツやデータの結果を指します。|

#### 5. 生成 AI の適切な利用方法

##### 5.1 倫理的な考慮と法令遵守

本ガイドラインでは、生成AIはあくまでも人間の活動を支援するツールであるという立場を明確にします。

前提として、生成AIが出力する情報はあくまで統計的な処理に基づいたものであり、倫理的な判断や感情、状況に応じた柔軟な対応はできません。そのため、利用にあたっては、最終的な判断や責任は必ず人間が行う必要があります。

また、生成AIの判断プロセスは複雑であり、ブラックボックス化しやすいという側面も持ち合わせています。そのため、生成AIを利用する際には、可能な限りその判断根拠を明確化し、透明性を確保するよう努める必要があります。

あくまでもツールであることを意識し、責任ある行動を心がける必要があります。

生成AIは倫理的な判断や感情、状況に応じた柔軟な対応はできません。そのため、出力された結果が倫理的に問題ないか、以下の観点から注意深く確認する必要があります。

- 差別的な表現は含まれていないか
- 暴力的あるいは攻撃的な表現は含まれていないか
- 特定の個人や集団を不当に貶める表現は含まれていないか
- 社会通念や道徳に反する表現は含まれていないか
- 歴史的事実を歪曲する表現は含まれていないか
- 個人情報やプライバシーを侵害する情報が含まれていないか
- 著作権・商標権などの知的財産権を侵害する情報が含まれていないか

上記の項目以外にも、倫理的問題に関する懸念が生じた場合は、**〇〇〇**に相談してください。

生成 AI のガイドラインとして一般的な内容をテンプレートとして用意しておりますが

**自社のセキュリティポリシーに合った形にカスタマイズ**してご利用ください。

経営層の方針や法務部門との打ち合わせをスムーズに開始するためにご活用ください。

## 全メニューで提供: アンケートテンプレート(納品イメージ)

Googleフォームで作成した「生成 AI導入に関する事前アンケート調査」のテンプレートを提供

### 生成AI導入に関する事前アンケート調査

sakaguchi.masami@yoshidumi.co.jp [アカウントを切り替える](#)

共有なし

\* 必須の質問です

#### A. 生成AIに関する基礎知識

生成AIについてどの程度知っていますか？

- ☐ 全く知らない
- ☐ 名前を聞いたことがある程度
- ☐ 言葉の意味は理解しており、概要は知っている
- ☐ 具体的な活用方法や事例をいくつか知っている
- ☐ 実際に業務で活用したことがある

#### B. 導入目的と期待

会社が生成AIを導入する目的について、どう思いますか？

以下の項目について、それぞれ選択してください。(共感できる・どちらかというとか感できる・どちらかというとか感できない・共感できない・わからない)

|         | 共感できる                 | どちらかという<br>共感できる      | どちらかという<br>共感できない     | 共感できない                | わからない                 |
|---------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 業務効率化   | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| コスト削減   | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 新規事業創出  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 顧客満足度向上 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 社員の負担軽減 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

# ユーザートレーニングの内容イメージ

その場でデモを行い、実践的な利用方法をお伝えします。  
投影資料は補助的に利用・配布するものとなります。

**思考のパートナーとして活用する**

自身が見落としがちな箇所や自分が想起できていない視点や観点・リスク・不足を多角的に指摘させる。

情報収集する  
アイデア出し・資料作成  
社内内コミュニケーション  
意思決定

Geminiと繋がりを行い生成物をブラッシュアップする

Canvas

**資料をCanvasで図式化（インフォグラフィック）化する**

スライドデザインに参考にする or Googleサイトを資料代わりに活用

スライド形式にしたい場合のプロンプト例

インフォグラフィックで詳細なスライドを作成してください。出力形式は以下の通りです。

出力形式例

- ・HTMLで出力する場合は16:9の比率で作成してください
- ・スライドの横にページが割れるようなデザインを避けてください



**プロンプトのポイント**

原則として、具体的な指示（＝情報量が多い）ほど、生成AIの精度は高まる

役割 あなたはアジアの部門の販売マネージャーです。

背景・状況 来週のチーム会議で、現在運用しているプロジェクト管理ツールの利用状況と課題について報告する必要があります。各メンバーから事前にヒアリングした内容を踏まえ、

期待する結果 以下の項目を含む15分程度の発表資料を作成してください。

**プロンプトのポイント**

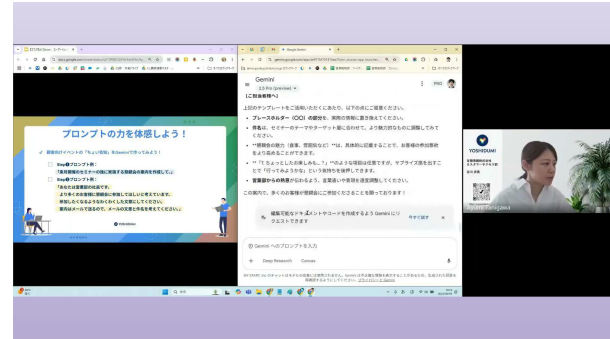
原則として、具体的な指示（＝情報量が多い）ほど、生成AIの精度は高まる

役割 あなたはアジアの部門の企画マネージャーです。

いつもすべての情報を最初から入れる必要はなし。  
会話形式で情報を追加したり、  
プロンプト自体についてGeminiに問いたりもおすすめ。

「ここまで指示に対して、よりAIに適切に指示するための改善案をください」  
「OOについて依頼したいのですがプロンプトを作成して」

形式 10分間の発表資料はパワーポイント形式で出力をお願いします。



※上記資料やトレーニング内容は過去に実施したトレーニング内容を抜粋したイメージです  
※Geminiの機能アップデートやカスタマイズ要望（ハンズオンなど）の有無によって内容は変更の可能性があります

## 事例 | AI Drivenと踏み出す Gemini活用「はじめの一步」から全社的な変革の道へ



会社名: HIGUCHI GROUP 様

業種: サービス・販売・外食

企業規模: 1,000名以上

[事例紹介記事はこちら](#)

### ◆ 「AI Driven」を選んだ理由

#### ✓ この波に乗らない手はない

Google Workspaceとシームレスに連携し、社員が日常的に使うツール上で利用できるAI。それを活用するための知識や成功体験を得られたことで、その後の自発的な活用や社内での情報共有の土台になった。

#### ✓ 「はじめの一步」を重視した支援体制が魅力

基礎から丁寧に教えてもらえるトレーニングや、導入初期の不安を解消してくれるサポート体制は全社展開を目指す上で不可欠だった。

### ◆ 導入後の全社的な変化と手応え

#### ✓ 「次の一步」も示してくれる

具体的な活用事例が部署を超えて共有されることで、「自分の業務でもこのように使えるかもしれない」という気づきが連鎖的に生まれている。

#### ✓ 部署間のコミュニケーションが円滑に

Geminiによって業務が効率化したことで、以前は頼みにくかった部署間の業務依頼も気軽にできるようになった。その結果、ビジネス課題の解決につながった。

## 吉積情報が約束すること

ライセンスを購入しただけでは完結しません。

01

担当者・関係者が  
生成AI活用 の  
理想的な活用イメージ  
を理解する

02

理想的な活用を  
想定した  
運用設定をする

03

ユーザーに  
新しい働き方を  
浸透させる

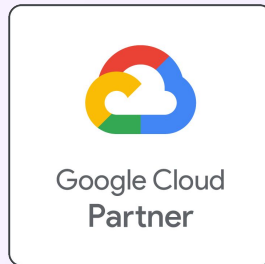
生成AIを活用した先の“Work Transformation”をお約束します。

## Google Workspace販売代理店としての責任

Googleも認める専門性と実績があるからこそ  
ライセンス販売だけではない、導入プロセスを保証



since 2005  
Google ONLY



Google認定の最高位パートナーシップ  
プレミアパートナー



Google認定  
Work Transformation Specialization

## 集合型ユーザートレーニングについて (AI Driven Light -Gemini Boost Camp)

- 集合型トレーニングは、吉積情報が指定する日程の内いずれかに各ユーザーご参加いただきます。
- 各トレーニングの日程は、ユーザー様自身で日前までにお申込みいただく必要がございます。
- 集合型トレーニングはオンラインで行います。現地での対応は行いません。
- 個別での日程調整は行いません
- 集合型トレーニングには、他の企業様も参加されます
- 個別でのトレーニングの実施や内容のカスタマイズは行いません
- 原則、録画の提供は行いませんが、トレーニング枠の上限人数に達し参加できない方がいる場合は、録画データを提供いたします
- お申込み時に記載したトレーニング日程は減少することはありませんが、追加日程をご案内する場合はございます。
- お申込みタイミングによっては、参加できない日程が発生いたしますが、返金や割引はございません。

## 個別ユーザートレーニングについて (AI Driven・AI Driven Premium)

- 発注書に記載の回数以上のトレーニングの実施はいたしません。録画の提供をいたします。
- トレーニング内容の大幅なカスタマイズは原則行いません。
- 貴社専用の納品ドキュメントの作成は行いません。

## 生成AIガイドラインテンプレートについて (AI Driven Light -Gemini Boost Camp・AI Driven・AI Driven Premium)

- 生成AIのガイドラインとして一般的な内容をテンプレートとして用意しております。
- 必ず、貴社の法務担当者など専門家の意見を踏まえてご利用ください。

## 生成AI活用マニュアルの提供について (AI Driven Light -Gemini Boost Camp・AI Driven・AI Driven Premium)

- Googleサービスのアップデートにより画面イメージや操作方法が異なる場合があります

# NotebookLMのご相談は吉積情報まで

---